

## 岡山から「立憲主義守れ」の声



廃止を目指して」には2千人が集まり、その後のデモでは、参院岡山で市民と野党が統一して推す黒石健太郎さん、日本共産党の大平衆院議員が先頭でアピール。(写真上) 街行く人から注目されました。

◇ 5月2日は、党派を超えた岡山県下56人の議員、元議員の賛同で「立憲主義と

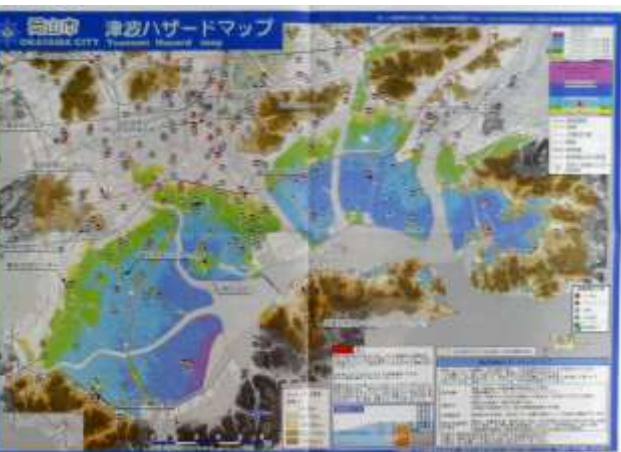
地方自治を守る議員の会」(略称・立憲・自治議員の会)が設立されました。岡山市議会では3党派10名の現職議員が賛同しています。設立総会の後、岡山駅東で宣伝をしました。(写真下) 通りかかった若い男性は、「立憲主義を言うのはええことじゃ。外交政策では人によって意見の違いはある。しかし立憲主義はすべての土台。守ることではみんなが一致する」と話していました。



憲法記念日を前後して、岡山市内で安保法制(戦争法)廃止と立憲主義を守る取り組みが数多く行われました。5月7日の岡山弁護士会の憲法集会「危機に立つ立憲主義―安保法

### 岡山県は耐震強度一割引?

建物の耐震強度には、地域間に格差があることをごぞんじでしょうか。国土交通省が「地震地域係数」というものを決め、地域別の耐震強度を割り引いているのです。岡山県は基準の一割引の強度でよいとされています。



◇ 熊本地震で被害を受けた地域では「二割引」の自治体まであります。命を守るために耐震強度の割り引きはやめるべきです。

◇ 市民のひろば6月号に新しいハザードマップがついています。(写真上) 避難所の一覧が更新され見やすくなり、土砂災害警戒区域が追加されました。よく見て保存しましょう。

# あずま 東つよしの 奔西走



# 視察報告 他市の取り組みを岡山市政に活かします

日本共産党岡山市議団は5月24日、25日に富山市と金沢市へ行政視察に行きました。

## 中心市街地再開発—富山市



富山市のグランドプラザは、三つある市道を再開発で一つにまとめて整備した広場です。イベントを盛んに開き、通行量が増えました。ガラス張りの屋根で、北陸ゆえに多い雪や雨でも明るく使えます。その場で市民から話を聞きました。一方、富山市は進行中も含

め11の再開発事業を中心市街地で行い、投入する税金は400億円にのぼります。そのまままねできるかは懐次第です。岡山市では市街地に合計12の再開発事業が計画されています。開発優先で税金のムダ使いにならないか、市民に役立つものになるのかチェックが必要です。

## 路面電車—富山市

富山駅は北側と南側に路面電車が走り、市街地を走る南側は環状化して利用者が増えています。富山市が中心市街



地や公共交通拠点への移住に助成金を出していることが利用を後押ししています。街づくりと一体の戦略ある政策です。ただ、個人への移住者よりも、マンション業者への助成額が多い点が議会で問題になっています。

岡山市は吉備線LR T化や路面電車駅乗り入れを計画しています。計画ありきでなく、街づくりを考えた上での公共交通政策が必要ではないでしょうか。

## 21世紀美術館—金沢市

金沢城や兼六園に隣接して21世紀美術館があります。昨年度は新幹線効果もあり、230万人が来館しました。市の今年度負担は4.3億です。周辺の飲食店と割引のタイアップを行い賑わっています。

美術館はガラス張りで、無料で見ることが出来るエリアが多く、ふらっと立ち寄りやすい作りになっています。(写真H Pから)



岡山市は秋にアートサミット—など現代芸術のイベントを開く予定です。学ぶべきことが多いようです。

## ひがし

岡山市の保育園待機児童は4月1日時点で729人。前年の134人から大幅増です。国は保育士でなくても保育ができるという基準緩和を進めています。子どもの安全はゆるがせにできません。行うべきは認可保育園を増やすのと、保育士の賃金アップです。(東つよし)